

平成 30 年 8 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社オルトプラス  
代 表 者 名 代表取締役 CEO 石 井 武  
(コード番号：3672 東証第一部)  
問 合 せ 先 取締役 CFO 執行役員 竜石堂 潤一  
財務・経理部長  
(Tel. 03-4405-4339)

#### 第 4 回行使価額修正条項付新株予約権に係る資金使途及び支出時期の一部変更に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 8 月 30 日開催の当社取締役会において、平成 29 年 2 月 23 日付「第三者割当による第 4 回行使価額修正条項付新株予約権の発行に関するお知らせ」にて開示いたしました第 4 回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）の発行及びその行使により調達した資金の使途及び支出予定時期につきまして、下記のとおり変更することを決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本新株予約権につきましては、平成 29 年 6 月 9 日にそのすべての行使が完了し、当社は 2,183 百万円（当初調達見込額は 1,991 百万円）を調達しております。

#### 記

##### 1. 変更の理由

当社は、本新株予約権の調達資金を下記「2. 変更の内容（変更前）」に記載のとおり、①及至④の資金使途に充当してまいりました。このうち、②他社タイトルの買取り費用につきましては、総額 500 百万円を平成 31 年 3 月までに充当することを予定しておりましたが、当初想定していた規模の案件の打診が想定よりも少なく、また、条件面での合意ができない等の状況が続いております。また、他社タイトルの買取りにより多額の買取り費用を負担した場合の投資回収リスクが、他社タイトルの運営移管受託や他社との協業による開発・運営の場合と比べて高まってきていると考えております。他方で、平成 30 年 6 月 29 日付「グリーン株式会社との協業契約の締結について」にて開示いたしましたとおり、グリーン株式会社とその子会社であるファンプレックス株式会社（以下「ファンプレックス社」といいます。）との協業によりソーシャルゲームの運営移管を含むゲーム運営事業全般について協業を進めることといたしました。また、平成 29 年 6 月にリリースした KADOKAWA との協業タイトルが、一定の評価を受けたと考えており、その結果、IP 保有会社を含む他社からの協業案件の提案が増えております。その中で、当社への収益分配額が増加する一方で、当社が開発期間中により多くの当社の費用負担をする提案や、開発総額が比較的多額となる提案も出てまいりました。以上の事業環境の変化とこれを踏まえた当社施策を勘案し、②他社タイトルの買取り費用として予定していた 500 百万円のうち現時点で未充当となっている 465 百万円については、そのうち 100 百万円を①他社タイトルの運営移管受託に係る運営費用に充当し、250 百万円を③協業案件獲得のためのライセンス使用許諾料及び開発・運営費用に充当することといたしました。

また、行使価額の修正により、当初調達見込額を超えて調達した 192 百万円につきましては、そのうち 42 百万円を①他社タイトルの運営移管受託に係る運営費用に、100 百万円を③協業案件獲得のためのライセンス使用許諾料及び開発・運営費用に、50 百万円を④オフショア開発事業への投資に、それぞれ充当いたします。

なお、①他社タイトルの運営移管受託に係る運営費用、③協業案件獲得のためのライセンス使用許諾料及び開発・運営費用及び④オフショア開発事業については、当初の計画よりも各費用が増加していることや、現時点における充当状況を踏まえ、未充当額の充当完了予定を以下のとおり変更いたします。

## 2. 変更の内容

本新株予約権の発行により調達する資金の使途及び支出予定時期の変更内容は、以下のとおりです。

(変更前)

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 他社タイトルの運営移管受託に係る運営費用	569	平成 29 年 4 月～ 平成 32 年 3 月
② 他社タイトルの買取り費用	500	平成 29 年 4 月～ 平成 31 年 3 月
③ 協業案件獲得のためのライセンス使用許諾料及び開発・運営費用	700	平成 29 年 4 月～ 平成 31 年 3 月
④ オフショア開発事業	222	平成 29 年 4 月～ 平成 32 年 3 月
合計	1,991	—

(変更後)

具体的な使途	金額 (百万円)	うち充当済 金額 (百万円)	支出予定時期
1. 他社タイトルの運営移管受託に係る運営費用	<u>711</u>	414	平成 29 年 4 月～ 平成 <u>30</u> 年 <u>12</u> 月
2. 他社タイトルの買取り費用	<u>150</u>	35	平成 29 年 4 月～ 平成 31 年 3 月
3. <u>新規ネイティブアプリゲームの開発・運営費用</u>	<u>1,050</u>	690	平成 29 年 4 月～ 平成 <u>30</u> 年 <u>10</u> 月
4. <u>開発事業におけるオフショア開発事業の拡大及び SES の提供の開始のための営業・サポート人員の確保のための投資資金</u> a. <u>ベトナムでのエンジニアを中心とした人材の採用費及び人件費、開発・運営のためのサーバー使用費並びに開発人員が不足した際に他社へ発注する際の外注費</u>	<u>272</u>	191	平成 29 年 4 月～ 平成 <u>30</u> 年 <u>11</u> 月
合計	<u>2,183</u>	1,329	—

## 3. 業績への影響

今回の資金使途の一部変更に係る当期連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、開示の必要性が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上